



海上保安庁
令和4年3月30日

ふんかあさね 噴火浅根の火山活動について（3月29日観測）

1. 状況

3月29日、第三管区海上保安本部羽田航空基地所属航空機により噴火浅根周辺海域を観測したところ、噴火、変色水、浮遊物等は確認できませんでした。

海上保安庁では、引き続き、航行警報により付近航行船舶に注意を呼びかけています。^(注)

2. 噴火浅根について

東京から南に約1,130km、北硫黄島から北西方約5kmに位置します。海底での火山活動を示す変色水がしばしば認められています。

また、1780年、1880年及び1930年～1945年には噴火が報告されています。

海上保安庁が実施した観測結果は、随時、海洋情報部HPの「海域火山データベース」にて公開しています。

Web アドレス：<https://www1.kaiho.mlit.go.jp/GIJUTSUKOKUSAI/kaiikiDB/list-2.htm>

^(注) 海上保安庁では、3月27日の噴火情報を受け、航行警報により付近航行船舶に注意を呼びかけています。



図1 北硫黄島と噴火浅根の様子(2022年3月29日13:39撮影)

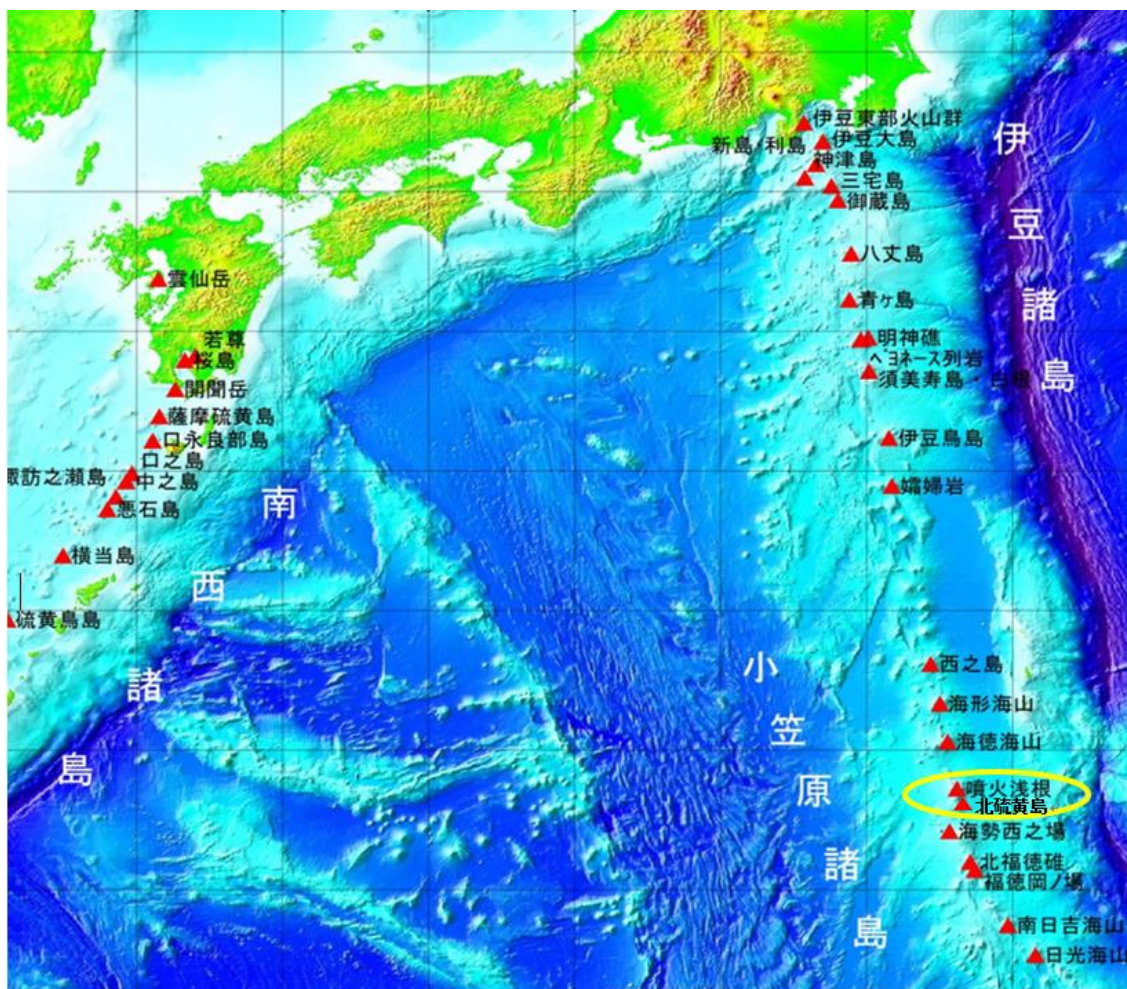


図2 噴火浅根の位置図

出典：海洋状況表示システム Web アドレス：<https://www.msil.go.jp/>